

会議の経過	
開会年月日時刻	令和4年8月23日（火） 午後3時00分
閉会年月日時刻	令和4年8月23日（火） 午後4時20分
会議の場所	向井千秋記念子ども科学館 会議室
会議次第	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 会議録署名委員の指名</li> <li>3. 前回会議録の承認</li> <li>4. 教育長事務報告</li> <li>5. 議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>議案第51号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づく「点検及び評価」について</li> <li>議案第52号 館林市奨学資金貸与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について</li> <li>議案第53号 館林市文化財保存活用地域計画協議会規則の制定について</li> <li>議案第54号 令和4年度教育費補正予算について</li> <li>議案第55号 館林市いじめ問題調査委員会委員の変更に伴う委嘱について</li> </ul> </li> <li>6. その他</li> <li>7. 閉会</li> </ol>	

会議の経過

出席委員	<p>第1番 金子千秋          第2番 堀口哲哉          第3番 木戸浩之          第4番 川島健治          第5番 猪熊妙子</p>
欠席委員	<p>第1番          第2番          第3番          第4番          第5番</p>
提案説明のため出席した者	<p>教育長 川島健治          教育次長 始澤勝也          教育総務課長兼学校給食センター所長 武井邦晴          生涯学習課長 廣澤篤行          参事兼学校教育課長 井戸健二          文化振興課長 中村 豊          スポーツ振興課長 高橋一哲          向井千秋記念子ども科学館長 石崎 治          図書館長 黒澤文隆          総括係長 折原嘉和          書記 横山 瑠璃子</p>

会議の経過

<p>教育長</p>	<p>それでは、定刻になりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午後3時00分) 本日の日程は、別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員の指名をいたします。 今回の会議録署名委員は、1番 金子委員、2番 堀口委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。 一般事項(1) 令和4年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面会議にて行われました。 令和3年度の事業報告及び会計決算、令和4年度の事業計画及び予算など、全ての議案が原案のとおり承認されております。 私からの報告は、以上でございます。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>私の方から3点ほどご説明申し上げます。はじめに、議案書4ページ、③7月行事になります。7月15日(金)に行われたさとや女性セミナー多世代交流「運針の仕方・ミシンの使い方」につきまして、一部修正させていただきます。場所は記載のとおり第三小学校なのですが、運針の仕方は音楽室で、ミシンの使い方は家庭科室で行われました。また、当日の参加者数は女性セミナーの方、その他小学生を合わせて23名となります。続きまして、7ページ(3)工事等に関する郷谷公民館1階空調設備改修工事についてです。郷谷公民館は平成7年度に建築し、空調機についても建設当初から利用され25年が過ぎている状況でございます。館内の空調機は故障の度に修繕を行ってききましたが、すでに製品の部品供給が終了していることから、今後致命的な故障が発生する前に改修工事を行うものがございます。工事箇所としましては、1階和室2台、工作室1台、図書コーナー2台、調理実習室2台の計7台と、室外機2台の改修工事とな</p>

会議の経過

	<p>ります。工期は令和4年8月4日から令和5年1月12日まで、契約金額は税込729万3,000円となっております。続きまして、9ページの青少年センター運営状況報告書内の2相談活動(1)相談実績をご覧ください。表記を若干変更しております。Eメール相談は、これまでの実績を踏まえて今年度から教育研究所に集約するため、このような表記にさせていただきました。また、今年度は周知が行き届かないと考えられることから、青少年センターと教育研究所、両機関のメールアドレスで受け付けております。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。そのほかの課はいかがですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>議案書14ページの(9)教育研究所に関することにつきまして、2か所ほど加筆をお願いできればと思います。まず、①事業報告にある7月11日(月)「学校トライ期間」ですが、人員が空欄となっております。申し訳ございません。2と入れていただければと思います。続きまして、②事業予定にある9月22日(木)「1Day Walk③」ですが、場所が決まりましたので未定となっている部分に城沼周辺と加筆をお願いいたします。以上でございます。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。そのほかでいかがですか。</p>
	<p>(事務局から「なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、今回の報告について質疑がありましたらお願いします。</p>
<p>金子委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、金子委員。</p>
<p>金子委員</p>	<p>議案書13ページ、(8)医療費請求状況についてですが、先月7月分と比べますと、小学校の請求額が大きくなっていますよね。子どもたちの負傷が多いと表に出ていたのですが、怪我の程度はどのような感じか教えていただけますか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>おっしゃるとおり、前月に比べて額が上がっております。全体数としては大きく変わらないのですが、骨折が小学校で3件ございました。その中の一事案につきましては、児童が3日間入院したため高額な請求となり、このような額になっております。内容としましては、休み時間中に該当児童が登り棒で遊んでいて、指の使い方を誤って左手の親指の付け根を骨折して、入院が必要ということでの高額請求となっております。以上ござい</p>

会議の経過

金子委員	<p>ます。</p> <p>どうしても休み時間となると気持ちが開放的になるので、子どもたちの事故が多くなると思います。小さな事故から大きな事故につながることもあるので、子どもが怪我をしたとき先生方はその原因などを考えると思いますが、子どもたちにも自分がどうして怪我をしてしまったのか考えさせる、振り返らせることも必要なのかなと思いました。以上です。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
猪熊委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、猪熊委員。</p>
猪熊委員	<p>議案書14ページにある「1 Day Walk②」ですが、どのような活動をしたのか教えていただきたいと思います。</p>
学校教育課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、学校教育課長。</p>
学校教育課長	<p>1 Day Walkは教育研究所の年間指導計画に位置づけられているものでございます。適応指導教室を利用している児童生徒が市内の様々な施設等を見学したり、あるいは体系的な活動を行ったりするものです。ねらいとしては、日頃交友範囲が狭くなってしまいがちなお子さんに対して、周りの人、あるいは物といろいろな関わりを持たせながら、広い世界で少しでも体験を、というところで行っております。今年度は全5回予定しておりまして、そのうち2回目が7月7日（木）、3回目が9月22日（木）となっております。以上です。</p>
猪熊委員	<p>2名の参加ということで、対象の子どもたちはもう少しいらっしゃるかと思うのですが、参加率でいうとあまりよくないのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>この時期は適応指導教室に在籍している子が4名だったものですから、学級生2名とあるのは、相談している子が体験的に参加したような次第です。こういうものがありますよ、といろいろ周知はしているのですが、もう少し子どもたちが参加して、体験・触れ合いができればいいなと考えているところです。</p>
猪熊委員	<p>そういう子どもたちは外に出ることがあまり得意ではなさそうで、意図的に連れ出す必要がある気がしますので、重ねていくことは大事だなと思いました。ありがとうございました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>議案書2ページの後援等に関する事で、「ぐんままるごと健康チャレン</p>

会議の経過

<p>教育総務課長 教育長</p>	<p>ジ」とはどのような事業内容なのか教えていただければと思います。</p> <p>はい、教育長。</p> <p>はい、教育総務課長。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>お手元にチラシをお配りしました。こちらにつきましては、群馬県生活協同組合連合会が主催するものでして、イベントそのものは群馬県や群馬県教育委員会も後援しているところでございます。健康チャレンジは、国民の健康寿命延伸を願って普段の暮らしの中で手軽に実践できる運動、食生活、社会参加の目標を各自で設定して30日間記録をつけていきます。最終的に事務局へどれだけ頑張ったのか感想も含めてハガキを出すと、記念品がもらえるそうです。チラシが大人向けと子ども向け2種類ありまして、大人向けのチラシをめぐっていただきますと①から⑥の一例がありますが、ご自身で任意に目標を設定してもらって、それを30日間続けるイベントです。当然、教育委員会の後援なのでこれから学校を通じて子どもたちに配ると思うのですが、子ども向けのチラシもわかりやすくすごろく形式でゴールまで示されておりまして、朝ご飯を食べる、お手伝いをするなど自分なりに選んで、それを30日間続けるということです。参考までに、去年は全県下で1万8人の取組の報告があり、今年はそれを上回る数を目標としているといったところでございます。以上です。</p>
<p>堀口委員 教育長</p>	<p>よくわかりました。親子で参加できればと思います。</p> <p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>木戸委員 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、木戸委員。</p>
<p>木戸委員</p>	<p>議案書13ページの児童生徒の不登校の状況について、7月の中学生の数値ですが、前月比マイナス、前年同月比では大幅マイナスになっています。何か取組が効いているとか、要因は考えられるのでしょうか。</p>
<p>学校教育課長 教育長</p>	<p>はい、教育長。</p> <p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>前年前月、あるいは前年度に比べてマイナスになったという数値的にいえば喜ばしいことではありますが、なかなか不登校の問題には特効薬がないものですから、非常に厳しいところではあります。今年度、不登校については教育研究所中心に取り組んでおりまして、2つの重点施策を設けております。一つは自己有用感をどう育てていくか、もう一つが子どもたちの居場所作りという視点で、様々な会議の中で学校関係、あるいは校長教頭の会議等で申し上げているところです。この6月から7月にかけて、居場所作りに関しては相談室に登校する児童生徒、あるいは保健室でま</p>

会議の経過

	<p>過ごしてみる児童生徒が前月、前年に比べて若干増えたという数値がございます。自己有用感、自分を大切にするというところについては、夏休みに向けて、特に中学校では自分の進路等に対して今何ができるかを投げかけてもらいまして、スモールステップを踏みながら、少しずつ取り組んでみようといった指導を学校でも例年以上にしてもらっております。それがすぐ数字に表れているかはまだわからないのですが、そういった取組を行いました。ただ、例年どうしても夏休み明けは不登校の子が増えるというのが一般的な傾向でございますので、その辺りを注視したいと思っております。以上です。</p>
木戸委員	<p>直接効果があるかどうかわからないということですが、一つずつやっていたら、何らかの効果があるのかなという期待がございますので、お願いしたいと思います。</p>
教育長	<p>そのほかにいかがでしょうか。</p>
金子委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、金子委員。</p>
金子委員	<p>議案書2ページ、後援等に関することについてです。11月16日(水)「群馬県国公立幼稚園・こども園教育研究会」は、杉並幼稚園が会場として使われる予定になっていますよね。対象は幼稚園の先生方だけということですか。</p>
教育総務課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、教育総務課長。</p>
教育総務課長	<p>幼稚園の先生方が対象ということになっております。</p>
金子委員	<p>保育園の先生方は今交流を図っていらっしゃるんですけど、こちらには出席しないということですか。</p>
教育総務課長	<p>コロナ禍ですので、オンラインになるそうです。「群馬県国公立幼稚園・こども園教育研究会」ということですので、群馬県下の国公立幼稚園とこども園が対象となりまして、県内各地、それぞれの場所でオンライン講演会を聴くとのこと。今回は杉並幼稚園が実践事例発表を行う当番園ということで、30年ぶりに行うそうです。今後、館林市の方向性として認定こども園化をしていく中においては、保育園の保育士にもお声がけするような計画はあるとは聞いております。以上です。</p>
金子委員	<p>幼稚園の先生、保育園の先生もそうなのでしょうが、先生方もなかなか仕事が忙しい中、気持ちの切替えといいますか、それが大変だというのは聞いておりまして、こういう研修を重ねながら少しでも前向きになって、こども園化にスムーズに移行できるようになればいいのかな、と。話がずれ</p>

会議の経過

	<p>てしまうのですが、先日、補導巡回で北幼稚園の方を歩いたんですね。そうしましたら夜の8時でも園長室の電気が点いていて、本当に先生方は大変なんだなと思いました。もちろん裏の一中も煌々とまだ電気が点いているような状態で、夏休み中で子どもたちがいないにもかかわらず、忙しい思いをしていることを改めて感じて、こども園化になることに対して少しでも先生方の気持ちが和らぐようになれば嬉しいなと思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございます。そのほかにありますでしょうか。</p>
<p>猪熊委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、猪熊委員。</p>
<p>猪熊委員</p>	<p>今の件について、管轄がこども課に移っていますが、こども園化に向けて期限が決まっているので、スムーズに動けるようにするためにはどんなことをしておいたらいいかといった計画があるといいのかなと思いました。そういった計画を積んでいくと、研修会を利用しようといったことが浮かんでくると思うので、ぜひその辺は開園に向けて取組のステップを明示していただけるとありがたいと感じました。</p>
<p>学校教育課</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、学校教育課長。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>今のご意見に対して、以前も学校教育の指導面で保育園の先生にも、というご意見をいただいております。9月から幼稚園の中期指導主事訪問が始まるのですが、その頃には保育園の方にも声かけして、なかなか大人数というわけにはいきませんが、計画的に来ていただき幼稚園教育というものを見ていただきながら、一緒に協議する研究会の場も今のところ考えております。今後もこども課と連携を図りながら、できる範囲で進められればと思っております。</p>
<p>教育長</p>	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、堀口委員。</p>
<p>堀口委員</p>	<p>議案書5ページ、中部公民館で7月3日に「女性セミナー（多文化共生フェスティバル）」があつて、赤羽公民館でも7月3日に同じものがあるのですが、どういった内容なのか教えていただければと思います。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい、教育長。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、生涯学習課長。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>7月3日に館林市文化会館カルピスホールにおきまして、多文化共生フェスティバルが行われました。内容的には、市内在住外国人と考える多文化共生を議題に、パネルディスカッションの実施や、「出会いこそ生きる力」</p>



会議の経過

	<p>をテーマに俳優のサヘル・ローズさんがイランから日本に移住した自身の経験を踏まえ、これからは外国人も地域社会を作っていく一員としてまち作りをしていくことの大切さについての講演が行われました。</p>
堀口委員 生涯学習課長	<p>他の公民館でも見られるオンラインで実施したのでしょうか。オンラインは実施していなかったと思います。</p>
堀口委員 生涯学習課長	<p>現地に参加したというか、公民館が参加したと。公民館の女性セミナーが参加したという内容になっております。</p>
堀口委員 教育長	<p>わかりました。ありがとうございます。そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員 教育長	<p>はい、教育長。</p>
木戸委員 教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>議案書19ページ、9月10日のスポーツ少年団体力測定が延期となっておりますが、何か理由はあるのでしょうか。</p>
スポーツ振興課長 教育長	<p>はい、教育長。 はい、スポーツ振興課長。</p>
スポーツ振興課長	<p>こちらにつきましては、実際に行うかどうかという会議は7月下旬に開催したのですが、その際にはまだ小学校・中学校でコロナの感染率が高かった状況で、延期という形で判断させていただきました。</p>
木戸委員 スポーツ振興課長	<p>こちらはある程度落ち着きが出たとしても、延期は続くのでしょうか。今後につきましては、また会議の中で感染状況等を見ながら、開催できればというふうに考えております。</p>
木戸委員 教育長	<p>わかりました。そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員 教育長	<p>はい、教育長。</p>
堀口委員 教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>議案書9ページ、補導員会の運営事項でネットパトロール研修についてとありますが、どのような研修を行っているのでしょうか。</p>
生涯学習課長 教育長	<p>はい、教育長。 はい、生涯学習課長。</p>
生涯学習課長	<p>今回が初めてとなるのですが、青少年育成推進員と青少年センター補導委員会合同で、群馬県より講師を派遣していただき、ネットパトロールについての認識を深めるための研修を実施するにあたり、日程が令和4年11月19日(日)に決定したことについて、会員の皆様で共通理解を図った状況になっております。以上です。</p>
堀口委員	<p>研修をこれから行うので、それに向けての話ということですね。わかりま</p>

会議の経過

	した。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
金子委員	はい、教育長。
教育長	はい、金子委員。
金子委員	議案書19ページの9月行事予定の中で、たてばやしふれあいウォークの場所が渡瀬地区西部と書いてありますが、どの辺りになるのでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	渡瀬公民館をスタートとゴールとしまして、傍示塚、岡野、足次ゆかりの社寺を巡ると題した約5.8kmのコースとなっております。具体的には、渡瀬公民館から北に向かって傍示塚の赤城大明神を見学、それから南に向かって岡野の蚕影神社とか長良神社を見学して、その後公民館に戻る形で神社等を見学するコースとなっております。以上です。
金子委員	西部地区というのですか、あの辺を。行政区だと渡瀬地区は南北で分かれていたものだと思っていたので。
スポーツ振興課長	渡瀬地区の西側といった位置づけで西部と表現させていただいたということで、ご理解いただければと思います。
金子委員	わかりました。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
猪熊委員	はい、教育長。
教育長	はい、猪熊委員。
猪熊委員	同じく19ページの9月予定、城沼ボート教室とはどんなことをやるのでしょうか。文化振興課の方でカヌー・カヤックをやっていましたけれども、それとどのように違ってくるのか教えてください。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	まず、ボートは基本的にカヌーやカヤックとは別のものになります。2日間の教室ということで、ボート競技の普及啓発、また競技人口の増加を目指したもので、2029年の令和11年、群馬国民スポーツ大会、現在という国体ですね、の開催が決まっております、その中で館林市はボート競技の会場で選定されております。対象は小学4年生から中学3年生までの男女、区分的には小学生の部と中学生の部に分けて、内容とすると、ナックルフォアという競技用ボートに漕ぎ手4人、指示を出す人1人の5人で乗っていただいて、体験してもらおうというものになっております。
猪熊委員	女子高のボート部のような形ですか。

会議の経過

スポーツ振興課長	そうです。城沼の艇庫前で開催するという形で。館林高校、また女子高の2校はボート部があるということでございます。
猪熊委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
猪熊委員	はい、教育長。
教育長	はい、猪熊委員。
猪熊委員	議案書28ページです。学生ボランティアがボランティア活動を行ってくれたということですが、これはどのようなことを行ったのか、それから中学生なのか、あるいは高校生なのか、教えていただければと思います。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	こちらは全て近隣の高校生でございます。実際行った内容につきましては、7月23日、その日はちょうど5名のボランティアの希望がございまして、うち科学講座について、講師の補助又は受講生の支援を行った方が2名、残りの3名につきましては、プラネタリウムの受付と消毒業務といった職員の補助業務を行っていただきました。その他、24日の夜間天体観望会を手伝っていただきまして、こちらでは望遠鏡の設置や、プラネタリウム解説も行っておりますのでそちらの受付業務等も行っていただきました。以上でございます。
猪熊委員	わかりました。そういった関心の高い子が入ってくると助かって、またそういう人を育てるのに役立つかなと思いました。
向井千秋記念子ども科学館長	はい。7名のうち1名は複数回ボランティアをしていただきまして、科学講座や夜間全体観望会といった複数の業務を手伝っていただいております。そういった関心の高い子もおりますので、本日も話をさせていただきました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	議案書25ページの城沼市民プールの利用状況、前年度対比というところで、303%、約3倍増えているということですが、コロナ禍以前の2019年のものと比べてはいかがでしょうか。
スポーツ振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、スポーツ振興課長。
スポーツ振興課長	こちらは7月分ということで、今年度については約1万人となっております。コロナ禍前の令和元年度につきましては7月分で約8,300人、そ

会議の経過

	<p>の前の平成30年度につきましては約1万5,600人おりました、一概に比較は難しいかと思いますが、やはりその年々の暑さや気候の関係等々、変わってきてるのかなというふうに思います。そういった中では、少しずつコロナ禍前の状況に戻ってきているのかなと感じております。参考ですが、増えた大きな要因といたしまして、3つあると考えております。</p> <p>1つは、去年は利用制限という形で市内在住の方だけで行っていたものを、今年度につきましては制限を取りましたので、そういった意味では対象者が拡大したという部分。2つ目に、去年は午前と午後で各230人、1日MAX460名だったものを、今年度につきましては500人・500人で1,000人まで上限を上げましたので、そういったところで受け入れられる人数が増えたこと。また、去年につきましては、プールに入る際、事前にダノン城沼アリーナで整理券をもらってくださいというような形で行っていたものを今年はなくしましたので、手間がなくなったといえますか、気軽にプールに行っていただけといったところが増えた要因かと考えております。以上です。</p>
木戸委員	<p>ありがとうございます。制限があるということなので、もしかしたらその制限すらもなくしたら、もっと入っていた可能性もあることも含めて、極力こういった状況の中でも、野外の子どもたちの活動等を支援するためにもなるべく善処していただければありがたいと思います。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
堀口委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、堀口委員。</p>
堀口委員	<p>質問ではなくお礼なのですが、議案書15ページの7月17日に行った第2回里沼カヌー・カヤック体験教室について、大変好評で皆さん楽しかったというお話を聞いております。ありがとうございました。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>議案書26ページですが、科学館の行事の中で7月10日のプログラミング講座というのはどういった事業でしょうか。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、向井千秋記念子ども科学館長。</p>
向井千秋記念子ども科学館長	<p>本講座はレゴ社のロボットEV3を使って、ロケットに代わる宇宙への輸送機器、宇宙エレベーターをイメージしたロボットを組み立てて、プログラミングによって動かすものでございます。一人一人が試行錯誤しながら</p>

会議の経過

	<p>問題解決能力や論理的思考力を醸成するとともに、宇宙開発の未来について考えることを目的としております。内容についてですが、午前9時半から午後3時半まで行いました。午前中はEV3のプログラミングと宇宙エレベーターについて学びまして、午後からは実際に宇宙エレベーターのロボットを動かし、天井に吊るした宇宙ステーションに物資を運搬するミッションに挑戦しました。対象については、小学校4年生以上の小・中学生で、この日は定員12名中2名が欠席して、10名が参加しました。参加した子どもたちは、ロボットが途中で止まったり、また物資に見立てた卓球ボールを落としてしまったりと、失敗しながらも根気よくチャレンジしておりました。今後ですが、同事業の講座を10月16日と2月4日に同じ内容で実施する予定でございます。</p>
木戸委員	<p>プログラミングと宇宙エレベーターというものが私の頭の中ではつながらなかったの、ロボットに対してのプログラミングということですね。ありがとうございました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p>
木戸委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>こちらは質問というか感想ですが、6月に質問させていただいたスマホ・ゲーム機の使用状況の実態や利用の状況とか、どれくらいやっているかというところで、市のホームページを確認させていただいて、7月作成資料が8月19日に更新という形で載っておりました。非常に丁寧に対応していただいております。ありがとうございました。</p>
教育長	<p>ありがとうございます。他に何かございますか。 (委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それでは、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。</p>
	<p>次に、日程第5 議事に入ります。</p>
	<p>議案第51号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づく点検及び評価についてを議題といたします。</p>
	<p>これについて説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づき、本市教育委員会の権限に属する事務の</p>

会議の経過

	<p style="text-align: center;">管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、公表しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p> <p style="text-align: center;">(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(委員から「異議なし」の声あり)</p>
教育長	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第52号 館林市奨学資金貸与に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p style="text-align: center;">(別紙資料に基づき説明)</p> <p style="text-align: center;">提案理由等： 奨学金の返済について、口座振替による納入を可能とすることに伴い、本規則の一部を改正しようとするものである。</p>
教育長	<p>ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
木戸委員	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、木戸委員。</p>
木戸委員	<p>納入通知書というのは、どういう通知書ですか。</p>
教育総務課長	<p>はい、教育長。</p>
教育長	<p>はい、教育総務課長。</p>
教育総務課長	<p>納入通知書というのはいわゆる納付書のようなもので、市が返済される方に対して、納入してくださいと依頼する通知書でございます。納入通知書は納入する金額・納入期限、そういったものが記載されているもので、現在は対象者の方へ年に1回、1年分まとめて納入通知書を送っておりまして、今後口座振替になった場合には、その分口座から何月何日に引き落としますよと通知するだけで終わりだと思います。なので、返済される方は通帳記帳して間違いなく引き落とされていることを確認していただきます。</p>
木戸委員	<p>わかりました。</p>
教育長	<p>そのほか、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">(委員から「なし」の声あり)</p>
教育長	<p>それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものと</p>

会議の経過

	<p>してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員から「異議なし」の声あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、議案第53号 館林市文化財保存活用地域計画協議会規則の制定についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>文化振興課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 文化財保護法第183条の9の規定に基づき、新たに設置する館林市文化財保存活用地域計画協議会について必要な事項を定めるため、本規則を制定しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「なし」の声あり)</p> <p>それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、本日、追加議案としまして、議案第54号 令和4年度教育費補正予算について及び議案第55号 館林市いじめ問題調査委員会委員の変更に伴う委嘱についてが提出されました。このことについて、議題として取り扱うものとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員より「異議なし」の声あり)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、議案第54号 令和4年度教育費補正予算についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>(別紙資料に基づき説明)</p> <p>提案理由等： 令和4年度歳入歳出予算を補正しようとするものである。</p>
<p>教育長</p>	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「なし」の声あり)</p> <p>それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>(委員から「異議なし」の声あり)</p> <p>異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。</p>

会議の経過

学校教育課長

次に、議案第55号 館林市いじめ問題調査委員会委員の変更に伴う委嘱についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。

(別紙資料に基づき説明)

提案理由等： 前任者より辞退の申し出があったため、委嘱替えしようとするものである。

教育長

ありがとうございました。ただ今の説明について、質疑等がありましたらお願いします。

(委員から「なし」の声あり)

教育長

それではお諮りします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。

(委員から「異議なし」の声あり)

教育長

異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。次に、日程第6 その他で何かございますでしょうか。

(委員等から「なし」の声あり)

教育長

ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。

これにて教育委員会を閉会いたします。(午後4時20分)